

議案第 1 号

令和 6 年度勝木賞被表彰者について

次の者について議決を求める。

記

学校名	学年	生徒氏名
丸内中学校	3 年	かわさき まどか 川崎 円
松陽中学校	3 年	つじ しおり 辻 しおり

1. 選考委員会の開催日時：令和 6 年 12 月 27 日（金）午前 10 時～
2. 授与式 日時：令和 7 年 2 月 3 日（月） 午後 3 時 30 分～
場所：小松市役所 7 階 701・702 会議室

小松市立丸内中学校 3年
川崎 円（かわさき まどか）



学習面においては、全ての教科で優秀な成績を残している。探究心が強く、多方面の物事に興味関心を持っている。各教科で学んだことを、多面的に捉え分析し、実生活の中で応用し、活用することができる。

学校生活では、常に高い目標をもち、物事をポジティブに捉え、失敗を恐れず何事にも挑戦することができる。3年間を通じて学級会や生徒会の会長及び部活動の部長を務め、優れたリーダーシップで学校全体を牽引した。鋭い洞察力を持ち、多角的に物事を捉えることができる。常にアンテナを高く持ち、発想力に優れ、学校行事等では、その時々に必要な企画を立案し、提案・実践した。

高校進学後は、見聞を広げるために、在学中の長期留学を考えている。様々な検定に挑戦したり、独学で他言語を学習したりするなど、異国間との交流を視野に入れている。将来は、子どもの福祉のために世界で活躍したいと考えている。

小松市立松陽中学校 3年
辻 しおり（つじ しおり）



学習面においては、全ての教科で安定して高い成績を収め、バランスの取れた学力を有する。授業や課題に対しても主体的に考え、自らの学習として捉え取り組み、疑問が生じた際には積極的に質問して解決することができる。

科学分野では、教科書に扱われていないような身の回りの現象に興味を持ち、1年次には、「ダイラタンシー現象」について研究し、小松市小中学校児童生徒科学作品展において最高賞である「湯浅・中山賞」を受賞した。

学校生活では、3年間を通じて学級会や生徒会の会長を務め、自分の意見や信念をしっかりと持ち、積極的に活動し、周囲の信頼を得ながらリーダーシップを発揮していた。

高校進学後は海外留学も視野に入れ、より広い世界で地球環境に関する勉強をしたいと考えている。将来的には地球温暖化に関する研究に携わり、地球環境を救う活動に従事したいと考えている。

令和7年度広域通学について

1. 広域通学制度の概要

学校教育法施行令第8条の指定校の変更を活用し、市内在住の児童、生徒が通学区域に関わらず通学できる制度

2. 広域通学の指定校

小松市立松東みどり学園（義務教育学校、小松市江指町丙30番地）

3. 広域通学者の決定

① 応募対象者

次の要件を満たす令和7年度新1～7年生となる市内在住の児童

- ・保護者が指定校（松東みどり学園）の教育方針を理解している
- ・学校の特色を活かした学習に積極的に参加できる児童

② 決定方法

広域通学を希望する児童、保護者と面接のうえ決定

③ 決定までの日程

令和6年11月16日(土) 松東みどり学園オープンキャンパス、学校説明会
広域通学制度説明会

令和6年11月16日(土) 広域通学募集開始（11月26日(火)まで）

令和6年12月7日(土) 広域通学希望者面接（会場：松東みどり学園）

令和6年12月13日(金) 結果通知

令和7年4月1日(火) 通学期間開始（期間：卒業する年度の3月31日まで）

④ 決定人数

8人（内訳 前期課程：5人 後期課程：3人）

《参考》広域通学者の推移（各年度5月1日現在）

（単位：人）

年 度	前期課程（1～6年生）		後期課程（7～9年生）	
	広域／児童数	うち新規	広域／生徒数	うち新規
令和3年度	13／113	6	11／76	2
令和4年度	16／118	7	15／67	3
令和5年度	17／116	5	23／65	6
令和6年度	20／116	3	16／63	0
令和7年度（予定）	18／112	5	12／70	3

子育てセンターの指定管理者の指定について

令和6年12月に開催された令和6年第4回小松市議会定例会において、以下のとおり指定管理者が決定した。

施設の名称	指定管理者	指定の期間
小松市立国府子育てセンター	社会福祉法人河田福祉協会	令和7年4月1日から 令和12年3月31日まで

令和7年度 小松市立高等学校推薦入学概要について

1. 募 集 人 数

普通科	30 人
普通科（芸術コース）	12 人

2. 出 願 資 格

令和7年3月に石川県内の中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者で、合格の内定を得た場合に入学を確約できる者とする。また、下記の推薦要件を満たし、在学中学校長（以下「中学校長」という）の推薦を得た者とする。

（推薦要件）

〔普通科〕

本校での学習にかなう学力を有し、本校志望の意志が強く、卒業後の進路に対して明確な目標をもっており、次のいずれかを満たす者

- (1) 学習意欲が高く、入学後も努力が期待できる者
- (2) 部活動及び生徒会活動等に積極的に参加し、実績または資質があり、入学後も引き続きその活動が期待できる者
- (3) 国際交流やボランティア活動に積極的に参加し、リーダーとして活躍が期待できる者

〔普通科（芸術コース）〕

- (1) 芸術コースを志望する動機、理由が明確かつ適切であること
- (2) 芸術コースに対する適性、興味及び関心を有すること
- (3) 調査書に優れた点や長所の記録を有すること

3. 出 願 期 間

令和7年2月4日(火)から2月6日(木)まで

4. 面接及び作文又は適性検査（実技）

- (1) 面接及び作文又は適性検査（実技）を令和7年2月13日（木）に本校において行う。

- (2) 日程

普 通 科		普 通 科 （ 芸 術 コ ー ス ）	
9:00～ 9:30	受 付	9:00～ 9:30	受 付
9:30～ 9:45	氏名点呼及び注意事項の伝達	9:30～ 9:45	氏名点呼及び注意事項の伝達
10:00～10:50	作 文	10:00～12:00	適性検査（実技）
11:10～	面 接	12:00～12:50	昼 食
		13:10～	面 接

5. 合格内定者数の公表及び通知

令和7年2月18日（火）午前10時、本校正面玄関において、合格内定者数（コース別）を公表する。推薦入学選考結果通知書は2月18日（火）に各中学校長に送付する。
なお、合格内定者には中学校長を通じて合格内定通知書を交付する。

6. そ の 他

令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨により、保護者等の家屋が半壊以上の被害を受けた者の入学検定手数料2,200円は免除する。

令和7年度 小松市立高等学校一般入学検査概要について

1. 募 集 定 員

全日制課程・普通科	160 人
うち 普通科	120 人（推薦入学合格内定者 30 人を含む）
普通科（芸術コース）	40 人（推薦入学合格内定者 12 人を含む）

2. 出願及び志願変更等の期間

- (1) 入学願書受付期間 令和7年2月19日（水）から2月25日（火）まで
(2) 志 願 変 更 期 間 令和7年2月28日（金）から3月4日（火）まで

3. 学 力 検 査 等

- (1) 学力検査等は、令和7年3月11日（火）及び3月12日（水）の両日、本校にて行う。
(2) 学力検査は、1日目に国語、理科及び外国語（英語（「聞くことの検査」を含む。））の3教科、2日目に社会及び数学の2教科を次の日程により実施する。

3月11日（火）	8:00～8:30	9:00～9:50	10:10～11:00	11:20～12:10
	登校・入室完了	国 語	理 科	英 語
3月12日（水）	8:00～8:30	9:00～9:50	10:10～11:00	
	登校・入室完了	社 会	数 学	

- (3) 普通科（芸術コース）の志願者（第2志望を含む）には、2日目の学力検査後に適性検査を実施する。

①音楽専攻

11:15～11:20	11:20～12:00	12:00～12:20	12:20～
今後の日程確認	昼食	適性検査の説明・準備	適性検査（個人演奏）

②美術専攻

11:15～11:20	11:20～12:00	12:00～12:20	12:20～13:40
今後の日程確認	昼食	適性検査の説明・準備	適性検査（デッサン）

4. 合格者の発表

令和7年3月19日（水）正午、本校生徒玄関前において、受検番号の掲示

5. そ の 他

- (1) 令和6年能登半島地震及び奥能登豪雨により、保護者等の家屋が半壊以上の被害を受けた者の入学検定手数料2,200円は免除する。
(2) 学力検査場の下見は、3月10日（月）午後1時30分から午後2時30分までとする。
(3) 学力検査等における救済措置は、「令和7年度石川県公立高等学校入学者募集要綱」に則って行う。